

町の防災は

ぼくらの手で!

真剣なまなざしで

消防団幹部の指導を受ける

新入団員

今月号の目次

- ・災害はある日突然に……………2～5
- ・てらどまりレポート……………6～7
- ・子そだてシリーズ(下)……………8
- ・町史編さんシリーズなど……………9
- ・フッ素洗口が始まりました。など…10
- ・6月の注射・検診などのおしらせ…11
- ・お知らせコーナー……………12～13
- ・水道週間など……………14

人のうごき(5月1日現在)

人口 ()内は前月比	出生	10
男 6,462(+10)	転入	76
女 6,915(+8)	死亡	7
計 13,377(+18)	転出	61
世帯 3,128(+5)	婚姻	6



水道週間 6月1日土⇒6月7日金



無駄なく使おう 大切な水

水道週間 6月1日 ⇒ 7日

毎日何げなく使っている水道ですが、私達の生活にとって一日も欠かせぬものであり、その重要性は従来とは比べものにならないほど大きなものとなってきております。この水道の水を造るためには、実は多くの費用がかかっております。

本町では皆さんに安全で十分な水道水の供給をするべく、現在、第四次拡張事業を進めておりますが、それにかかる費用の大部は国からの借入金(起債)で行なっております。借入金は元金に利息をつけて返済しなければなりません。

水道事業は独立採算制の立場から水道料金として皆さんからお金を徴収し返済や施設の管理運営費にあてていきます。

6月1日から7日まで全国的に、「水道週間」が繰りひろげられますが、この機会に毎日使っている水道についてもう一度考えてみましょう。



まもなく移転する港町浄水場事務所

水道課事務所が 移転します

水道第四次拡張事業として、町軽井地内に建設してあります浄水場が間もなく完成いたします。調整運転作業のため6月17日から、現在の港町浄水場内にあります事務所を町軽井浄水場内(町軽井238番地)に移転します。

水道課にご用件のある方は、新事務所にお越し(ご連絡)ください。

▼電話番号は次のようになります。
 6月17日～6月30日まで
 分水局九八二四八五(昼間)
 (但し、土曜日の午後及び日曜日、祭日は港町浄水場へ)
 寺泊局七五二二四一

なお、7月1日から町軽井浄水場で稼働いたしますので、昼・夜間とも分水局一本となります。

電波法違反防止旬間 6/1～6/10

不法無線局の代表的なハイパワー市民ラジオ・リニアアンパを付加したパーソナル無線、37MHz帯の無線機等が依然として相当数残存しており、最近は更に、不法コードレス電話(自動車電話と称するものもある)に起因する警察無線や防災行政無線等、いわゆる重要通信への混信妨害が後を絶ちません。

郵政省では、6月1日から10日間「電波法違反防止旬間」と定め、電波法令違反の未然防止に努めます。

電波は、正しく使しましょう。
 ・連絡先 信越電気通信監理局 総務部総務課へ
 (TEL.〇二六二二三四五一五)

昭和60年工業統計調査ポスター募集

通商産業省では、毎年製造業を営む事業所を対象に工業統計調査を実施しています。

この調査が円滑に実施されるため広報用ポスターを公募します。ふるって応募してください。

- ・応募資格 特になし
- ・応募作品の内容 製造業を営む事業所が工業統計調査に対する理解を深め、その協力が得られる内容のもので、かつ未発表のものとなります。
- ・ポスターの規格 用紙の大きさはA2判(420mm×594mm)で縦長に使用してください。使用する色は、4色以内とします。(白色は1色と数えない)

図案には「通商産業省」「工業統計調査」「昭和60年12月31日」の文字を必ず入れてください。写真は使用しないでください。作品の裏面に「住所、氏名、職業」を明記してください。

- ・しめきり 昭和60年6月30日
- ・応募先及び問い合わせ先
 〒951 新潟市学校町通り一番町 新潟県企画調整部統計課 (0252-23-5511)
 〒100 東京都千代田区霞が関1-3-1 通商産業大臣官房調査統計部工業統計課 (03-501-1511)

※入選者には賞状及び副賞が贈呈されます。

災害はある日突然に……

備えあれば

憂いなし……



「備えあれば憂いなし」非常時の備えを万全にするとともに、災害を未然に防止し、被害を最少限に食い止めるため、町民の皆さんのご協力をお願いします。

いよいよ梅雨の時期がやってきます。一時に多量の雨が降りつづいたため、洪水や地すべり、がけ崩れなどが発生しやすくなります。57年9月13日の大雨により新長から蛇塚地内にかけての信濃川大津分水路が氾濫し、一時は大変な事態が予想されましたが、地域消防団などの懸命な防備により大事にいたりませんでした。もし、あの堤防がきれて、下の部落に濁流が押しこんだら……。考えただけでも大変恐ろしいことです。このように想像もできなかった恐ろしい災害が、現実目の前までおそってきたのです。被害にあってはじめて災害の恐ろしさを知ったのでは、おそいのです。

梅雨は間近か

土砂災害をまねく大雨

▼もう一度かみしめよう あの恐ろしかった災害を

◆昭和54年8月23日の集中豪雨により発生した、野積「滝の川」の氾濫。
弥彦山から野積に流れる滝の川からあふれた水が、山腹の土砂・樹木・岩石といっしょに激流となって押し出した。この災害による被害は、住宅1戸半壊、床上床下浸水21戸、浜茶屋の倒壊1軒、浸水12軒。
町では、正午に災害対策本部を設置し応急対策にあたる。



「災害をおこさないためには……」
「災害がおきたら……」常にその対策を考える心がけがまず第一です。
災害のない住みよく、明るい町をつくりたいものです。

冬は豪雪、春は山火事、夏は大
雨、秋には台風、それに地震、地
すべり、火災と私たちは一年じゅ
う災害の中で生活しているような
ものかもしれません。
このように、いつ発生するかわ
からない災害に対し、町では皆さ
んの生活、身体及び財産を保護す
るため「寺泊町地域防災計画」を
策定し、防災につとめています。
災害が大規模であったり、被害
が広域にわたることが予想される
ときは、災害対策本部を設置し、
関係機関と連絡をとりながら、災
害全般の事務を総括し、被災者の
救助、避難所の設置、飲料水の供
給などの措置を行い、災害の応急
対策を進めます。

災害にそなえ

地域ぐるみの対応を





昭和57年9月13日台風18号の集中豪雨により発生した中曽根、新長地域の植門積場で滞り続ける地域消防団



昭和36年9月16日台風

36.8.5水害の復旧半ばのところへ押しよせた第2室戸台風により、死亡者1名、重傷者6名、家屋全壊77戸、半壊896戸の大被害を受ける。魔の年36年として今も忘れることができない。(無惨にもおしつぶされた住宅。片町地区)



昭和36年8月5日水害

集中豪雨により、死亡者5名、重傷者2名、道路欠陥228カ所、家屋全壊49戸、半壊88戸の大被害を受け、災害救助法の適用を受ける。(道路が川と化した田頭地区)



土のう積

寺泊町消防団

水防演習で「土のう積」の訓練をする消防団幹部



「放水するときは……」訓練を受ける団員

スナップでみる災害のツメあと



昭和51年8月14日集中豪雨による水害
家屋全壊1戸、半壊1戸、床上浸水7戸、床下浸水39戸などの被害を受ける

裏山の崩壊により無惨にもおしつぶされた人家(戸崎地内)



裏山がくずれ、流出したドロ土のあとしまつをする蔵場町の住民

みなさんの生活と財産を守るため
頑張っています



▲消防署員からポンプ操法をならう新入団員

町消防演習

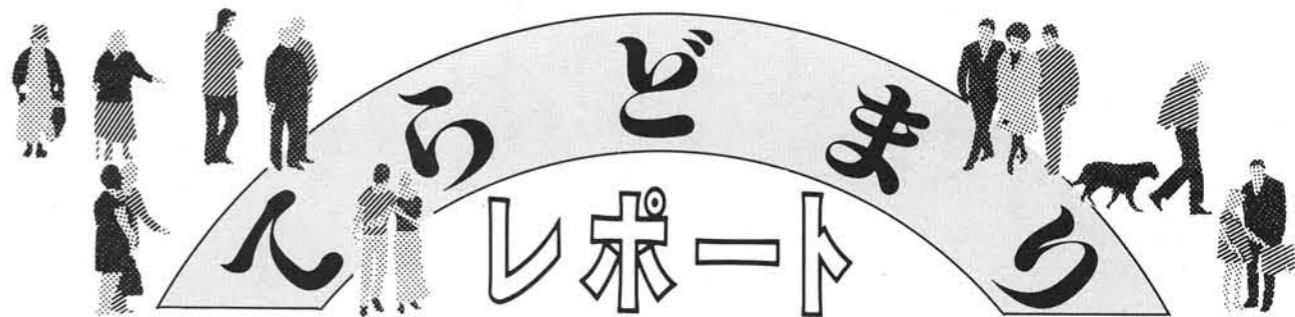
- ▼日時 6月30日(日)午前8時~12時
 - ▼場所 寺泊港東埠頭
 - ▼演習(訓練)内容
 - 小隊訓練 ●ポンプ操法 ●救助訓練
 - 放水訓練 ●分列行進
- 消防団員の日頃の訓練の成果をご覧ください。

当日朝7時全町に団員招集サイレンを鳴らします。火災とまちがわないうようにお願いします。



昭和53年6月26日水害

集中豪雨により、家屋全壊1戸、床上浸水4戸、床下浸水43戸、水道取水施設が崩壊される被害を受ける。(敦ヶ曾根、田中橋より万善寺、町軽井方面をのぞむ。一面水没した田)



200万人の海水浴客を目ざし 6月14日に海開き



商工会青年部によるタルみこし (昨年の海開き行事より)

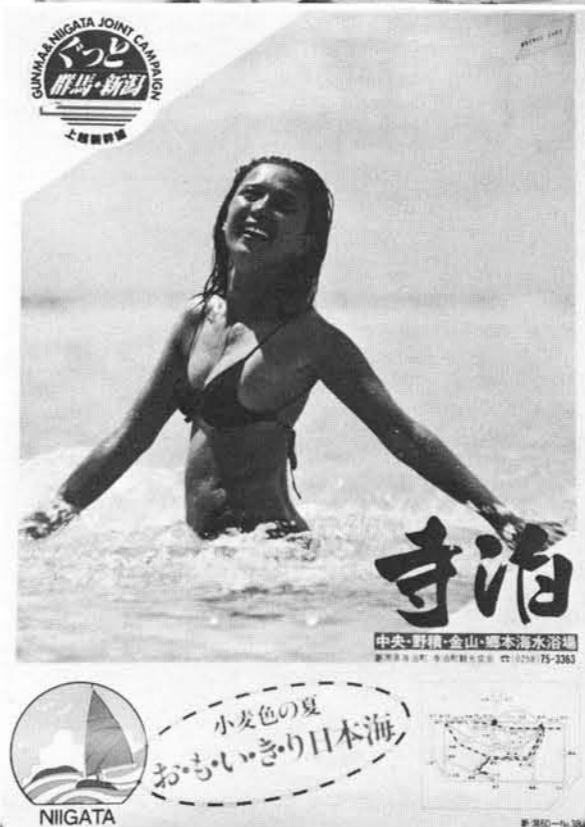
毎年県下のトップを切って行われる寺泊の「海開き」は、6月14日(金)午前10時から、中央海水浴場において行われます。昨年は天候にも恵まれ、150万人もの海水浴客が訪れました。今年さらには200万人を目ざし、PRに力を入れています。

特に、新幹線や高速道を利用する海水浴客が多く見込まれており、これら観光客の無事故を祈る安全祈願が行われます。今は、シーズンにむけて各海水浴場とも、浜茶屋オープンのため改築、改装に大忙し。いよいよ、「海の寺泊」の幕開けです。

海水浴は夏の

リゾート地 寺泊へ!

今年の海のポスターでできる



今年の海のポスターは、躍進する「海の観光・寺泊」をテーマに、行動的な若者達の夏のリゾート地を象徴させ、明るくフレッシュに躍動するギャルと美しい海をとり入れた、スツキリとしたポスターとしました。

このポスターは首都圏を中心に、国鉄の駅に70枚を掲示するとともに、5月20日から観光協会の宣伝キャラバン隊によって、県内外の観光関係機関に配られました。今年もあたたかい、受入れ体制を。

今年の「海の寺泊」のポスター

豊かな実りをねがって

—山ノ脇小学校で田植え—



天候に恵まれた今年のゴールデンウィーク。遊びまわる行楽客をよこめに、農家では、この時とばかりに田植え作業で大わらわ。全国的にも、良質米として名がとっている「新潟米」づくりに汗を流していました。また、山ノ脇小学校では、去る5月4日に地域の農家のこ

秋の収穫祭を楽しみに田植えをする 山ノ脇小学校児童

ご寄付 (匿名の申出) **ありがとうございます** 寺泊町内の方で、社会福祉事業のために役立ててほしいと、現金一万三千円を寄付されました。寄付者の善意に感謝し、本町社会福祉のため有効適切に使わせていただきます。

秋の収穫祭を楽しみに田植えをする 山ノ脇小学校児童 好意によって借りた水田において、五・六年生による田植え作業が行われました。参加した児童は、素足の感触が気持ち良さそうに、秋の収穫祭を夢見ながら楽しいひとときを過ごしました。 本年も、天候に恵まれた被害の少ない年であるよう、豊かな実りを願いたいものです。

産業振興大祭に『裏ごし』などを出展

弥彦神社では、毎年県内の産業振興と発展を祈願する「産業振興大祭」を開催しています。第14回目の今年は、テーマを「弥彦山周辺の産業」と題して、周辺地域の観光と結びつけた物産展を企画。

当町からは、古い伝統と品質を誇る代表的な物産として「裏ごし」など27点を出品し、入場者の注目を集めました。又、水族博物館を中心とした海岸線のパネル写真に多くの人の足がとまっていました。



野積小学校で探鳥会

野鳥の保護について、県では5月10日～16日までを愛鳥週間とし、広く県民に野鳥保護の必要性を認識してもらおうと種々の行事を実施しました。その一つである探鳥会が5月11日の早朝、寺泊町では野積小学校を中心とした弥彦山麓で開催されました。朝5時というのにもかかわらず、野積小学校の3年生～6年生までの児童が参加し、小学校から西生寺までのコースを講師の渡辺弘雄先生の説明に、熱心にメモをとったり質問をしたりして野鳥の生態を観察していました。



本山コンドルスが3連覇

—第10回 少年野球大会—



寺泊町少年野球選手権大会が5月晴れの絶好のコンディションに恵まれた5日、町内各小学校から7チームが参加して盛大に開催されました。各チームともよいコーチに恵まれ、充分練習を積んでの参加だけに、応援団の暖かい声援の中に迫力のある好プレーを展開し、日頃の練習成果を思う存分発揮しておりました。

熱戦の結果、本山コンドルスが3年連続優勝の偉業をなしました。

- 優勝=本山コンドルス
- 準優勝=あらなみC
- 第3位=山ノ脇少年野球クラブ
- 第4位=野積少年野球クラブ

子育てのヒントシリーズ(下)

「やる気のない子」に親がする

「子供達が皆、心豊かな楽しい大人になってくれたなら、非行やら悲しい事件も起こらないだろう」と思う。

家庭での教育こそが基盤と言われ、特に母親の影響が大きいとか。そんなことを考えると、自分の役割の重大さを深く考えさせられる。親も子供と共に悩み、又、喜びながら、一緒に成長していかなければと思ふのである。と、お母さん達は言葉少なに話す。忙しい生活の中で、子どもの健全な成長を願う心は切なるものがある。

今月号は「やる気のない子に親がする」がテーマです。ご一緒に考えてみましょう。

作家の三好京三氏は、やる気のある子にする三つの条件として次のことを言っておられます。

- 一、子どもに「ええ」の言葉を聞かせること。
- 二、持久力、忍耐力を持たせること。
- 三、情緒的、身体的活力を持たせること。

せること。

今は物があふって子どもに飢えた状態にすることが非常に困難だから、親が意図的に努力してそのような状態をつくらなければならぬ。人間をダメにするには限りなく物を与えさせればよいと言われています。とすると、子どもに親の言うことをすなおにきかせる手段として子どもの要求にまかせて次々と買い与えることがよくあります。わが子はいかかろうか、かわいからこそ物を与えずに心づかいが大事です。

持久力を育てる場合にしても子どもが自分でやろうとしているのをもどかしがって親が代わってやってしまう場合が多くあ



よい子の成長は円満な家庭から

ります。特に世話やきで、せっかちで少々神経質な母親にこうした姿が見られるようです。じっと待つ、じっと見守る、そのような親の持久力を育てるのだがそれができない。子どもに持久力、忍耐力をつけるには親にもそれが必要な

の持久力を育てるのだがそれができない。子どもに持久力、忍耐力をつけるには親にもそれが必要な

のです。

活力はどうして育てるか？これは乳児期、幼児期にふんだんに親の愛をふりそぐことだと言われています。そのようにして生きものとしての体づくり、心づくりがなされるのです。

乳児期には存分に母親の胸にすがり、乳を吸うことです。母親から愛のコトバをもらうことです。

幼児期には太陽の光のもと、自然の中で思う存分とびまわることが活力をつける上に大事なことです。その大事なことをさせないで、勉強勉強で圧力がかけられると子どもはだんだんやる気を失ってしまうのです。

親は冷静にわが子がどのような体質、気質、能力、可能性をもっているかを見定めなければなりません。いたずらに高望みばかりするとそこから生まれる教育は事実上即ち失敗のものと成り、むしろ子どもをこわしてしまおうでしょう。要するにやる気はやらせることからです。そしてやったことを認



規則正しい生活、責任感から子どものやる気が育つ

三回にわたって子育ての上で親が考えていかなければならないことをいくつか述べてきました。中学生になって非行をおかす子どもの殆んどがこうした心づかいのない家庭に育っているようです。両親が仲よく、家庭が円満であれば非行をおかす子どもも育たないと思います。そして子どもに尊敬される親であることに心がけるべきではないでしょうか。

完

町史編さんシリーズ③

平家落人の秘伝 大字山田の曲物の歴史

寺泊町海岸の西端に位置する山田部落には、数人の業者によって今も、ふるい・わっぱ・うらこし等の曲物がつくられている。

この曲物製造業の歴史は古く、中世の源平盛衰の昔にさかのぼる。すなわち、平家は曲物源氏は竹細工と言われるが、平家の一族郎党が落人集落に伝えた藤原系統の曲物技術が、この地に受け継がれたとの口伝である。

平家落人承継説は確たる史料もなく、椎葉や五箇山の秘境と異なり、山田は北陸街道の宿場であった地理的条件からも、その正否は別として、江戸期から明治にかけて業勢頓に上がり、越後の中心地として業界を統括していたといわれる。

天保十三年(一八四二)の「仲間取究書―曲師屋中」によると「近年私共、同職繁多ニ相成リ商先猥リノ売方有利職分ノ迷惑ト罷成候」として、「毎年正月十

一日於山田宿國中ノ師一統相集り職体及ビ商売ノ利益ヲ談合」を取決め、同業者三十名の連名押印で、弟子養成の制約や行商のあり方等について厳しい申し合せが行われている。安政三年と明治七年の「仲間取究(極)書」にも同一趣旨が織り込まれて、業界の自重自戒が促がされている。

このように木製容器は中世以降日用家具として全国に普及し、業者の激増や生活様式の変遷で業界は一時低迷し、退潮を兆す中にあって、山田部落だけは、仲間の強い団結と時宜に応じた営業により孤塁を守って来たのである。

しかし、近年著しい工芸技術の発達や経済機構の変革、生活の改善や合理



今に伝えられる古文書「仲間取究書」

化によって、

この伝統産業も危急存亡の岐路に立たされている。

昭和五十七年四月、その伝統と技術を惜んで、町はこれを無形文化財に指定したが、後継者の問題もからんで、その将来が憂慮されるのである。

修学旅行でにぎわう水族博物館!!

修学旅行のシーズンを迎え、水族博物館は連日よい子達でにぎわっています。

県内各地の小学校をはじめ幼稚園や保育園など、多い日は一日に10数団体が入館しています。子ども達は今人気絶頂のウパー・ルーパーこと「アホートル」やペンギン水槽、デンキウナギの放電実験水槽などにどっと集中し、歓声をあげて楽しんでいました。



小学校3年生の子ども達に感想を聞いてみました。

―初めて来たという子ども―

「すごい種類の魚でたまげた。初めて見る魚がいっぱいてとっても楽しかった。またきたーい！」

―これで3回目という子ども―

「ひさしぶりに見たら珍しい魚がいっぱいた。ウパー・ルーパーがいたのでよかった！サケの赤ちゃんを初めてみた。これがあんなに大きくなるの？」

―もう10回目だという子ども―

「かわいい魚がいっぱいた。何回きても楽しい！タッチングボールのアメフラシにさわっておもしろかった。」

◆応募資格

特になし

◆応募方法

作品は何点でも可
住所、氏名、年令(学生は学校名、学年)記入

◆提出期限 6月30日まで

◆提出先 寺泊町、大河津両公民館

◆表彰 優秀作品を表彰し、推進活動に利用させていただきます。

標語募集

新生活運動

【テーマ】

1. 心の通い合うあいさつ運動
2. 病気見舞のお返し廃止運動
3. 冠婚葬祭の見直し運動
4. 交通安全と防犯運動

昨年、四つのテーマを設定してスタートした新生活運動は、各地域で理解を得ながら力強く実践活動が展開されております。

この度、あいさつ運動をはじめ、運動全般について全町の皆さんから標語を募集して、一段とこの運動の推進をはかることになりました。

6月の検診・注射などのお知らせ —保健衛生課—

開催日	時間	会場	種別	対象
6月3日(月)		与板町「てまり荘」	リハビリテーション	脳卒中後遺症者
6月5日(水)	14:00~15:00	本山小学校	日本脳炎予防接種	希望者
6月7日(金)	13:30~14:00	母子健康センター	妊婦検診	全妊婦
6月10日(月)	受付 9:00~10:30	農業研修所	子宮ガン検診 と	希望者
6月11日(火)	13:00~14:30	寺泊町体育館	貧血検査	
6月12日(水)	14:00~15:00	"	日本脳炎予防接種	希望者
6月13日(木)	13:30~14:00	農業研修所		
6月14日(金)	14:00~14:30	母子健康センター	乳児検診	59年9・12月60年2月生れの乳児
6月15日(土)	9:30~12:00	"	母親学級	初妊婦
6月20日(木)	10:00~15:00	農業研修所	献血車「ゆうあい号」	16歳以上64歳まで
	13:30~14:00	"	日本脳炎予防接種	希望者
	14:00~15:00	寺泊町体育館		
6月21日(金)	14:00~14:30	農業研修所	乳児検診	59年9・12月60年2月生れの乳児
6月24日(月)	9:30~10:20	郷本保育所前	結核検診 (胸部レントゲン検査)	16歳以上 (高校生及び事業所検診者を除く)
	10:40~11:10	山田集会所前		
	11:30~12:00	松田家合茂一宅前		
	13:30~15:00	夏戸集落センター前		
6月25日(火)	10:00~11:30	山ノ脇小学校前	(高校生及び事業所検診者を除く)	16歳以上 (高校生及び事業所検診者を除く)
	13:00~14:30	大河津支所前		
	15:00~15:30	桐原児童館前		
6月26日(水)	9:30~10:00	蛇塚小林一二三宅前	三種混合予防接種	未接種者
	10:20~11:50	法崎低温倉庫前		
	13:30~15:00	母子健康センター前		
	14:00~14:30	母子健康センター		
6月27日(木)	9:30~11:30	NTT寺泊電報電話局前 (旧電々公社)	結核検診 (胸部レントゲン検査)	16歳以上 (高校生及び事業所検診者を除く)
	13:00~15:00	野積保育所前	日本脳炎予防接種	希望者(未接種者)
	14:00~14:30	寺泊町体育館		
6月28日(金)	9:30~12:00	寺泊町体育館前	結核検診 (胸部レントゲン検査)	16歳以上 (高校生及び事業所検診者を除く)
	13:30~15:30	農業研修所前	健康教育と相談	要医療・要指導の人
	13:30までに 集合して下さい	役場広間		

フッ素洗口が始まりました!



保育所でも……



小学校でも……

昭和六十年年度から、小学校と保育所でむし歯予防のためフッ素洗口を実施することは、今までの広報でもお知らせしてきましたが、いよいよ五月下旬から各施設で開始されました。

五月の連休明け頃から、水でブクブクがいの練習を行い、二十日以降からフッ素洗口液に切り替えました。

保育所の児童の中には、水で練習を始めた頃はうまくできない子

供もありましたが、目を重ねていって、これなら心配ないということころまで上手になりましたので、フッ素洗口液に切り替えました。

子供達は新しいことに興味をもつためか、みな楽しそうにフッ素洗口をしています。

町では週一回のフッ素洗口を実施します。曜日や時間帯は、各施設の都合で多少異なりますが、小学校は授業と授業の間の休み時間に、保育所は昼食を終わってから午睡の

前に行っています。

フッ素洗口の実施はあくまでも任意です。希望されない児童も何人かおられますが、フッ素洗口の時間帯には、水を使って同じようにうがいをしてもらいます。これは、児童の中に無用な疎外感を与えないための配慮です。

ところで、最初は希望しなかったが、フッ素洗口の良さがわかり、自分の子供にもしてほしいという方は、各小学校・保育所へ申し出

て下さい。すぐにフッ素洗口液に切り替えます。

寺泊町は、県下でも子供のむし歯の多い方です。

しかし、本年度からフッ素洗口を開始したことで、今の保育所児童が小学校の三・四年生になる頃には、目に見えてむし歯が減少してくることでしよう。

結核検診を受けましょう

結核なんてもう過去の病気と思っておられる方も多いでしょう。ところが、全国では年間に六万人以上の新規発症があり、まだまだ油断のできない病気なのです。

昔は死病であった結核も、新薬の開発や医療技術の進歩で恐しい病気ではなくなりまし

しかし、患者の数は増加しており、体の抵抗力の弱い老人などの場合、結核で死亡する人も多

結核は成人病と同じで、その初期の自覚症状は明確ではありません。微熱や咳が続くといった風邪に似た症状で、油断していたら結核であったというような例も多いのです。

このように、明確な症状に乏しい結核を早期に見つけるには、定期的な検診を受けることが大切です。

町や事業所では、年一回の結核検診を行っています。受診率は高くありません。しかし、胸部レントゲン撮影の結果、心臓病やガンなどが発見されることも多いのです。自分の健康を過信しないで、年に一回は結核検診を受けましょう。

年金だより

保険料免除の 手続きはお早目に!!

国民年金に当然加入となっている人の中で、経済的な理由で保険料を納めることが困難なときに、免除される制度があります。

(一)失業して所得がない
(二)火災や風水害で被害をうけた
(三)家計が医療費の出費で苦しいなど、今年はどうも国民年金の保険料を納めていかれそうもない、というよう人は「七月三十一日」までに印鑑を持参のうえ、国民年金係で免除申請の手続きをしてください。

その申請の内容が一定の免除基準にあてはまると、保険料の納付が免除されます。



追納するようにしましょう。追納とは、十年間さかのぼり免除期間について、当時の保険料で納めることができる、大変有利な制度で保険料を納めた場合と同じように計算されます。(一ヵ月ずつでも納められます) 少しでも納めておき、将来満額年金を受けとれるようにしましょう。

こんな制度を ごぞんじですか

「児童扶養手当制度」
父親のいない児童や、父親が一定の廃疾の状態にある家庭の児童の母、又は、母にかわって児童を養育している人に、児童一人に対して、月額三二、七〇〇円、一人目は五、〇〇〇円、三人目は二、〇〇〇円の手当が支給されます。

ただし、一定の所得制限並びに国民年金、恩給、厚生年金などの公的年金を受けている人には、支給されません。

「特別児童扶養手当制度」
この制度は、身体又は精神に一定の障害のある二十歳未満の児童をもつ、父母又は父母にかわって養育している人に、月額一級三八、四〇〇円、二級二五、六〇〇円が、支給される手当です。

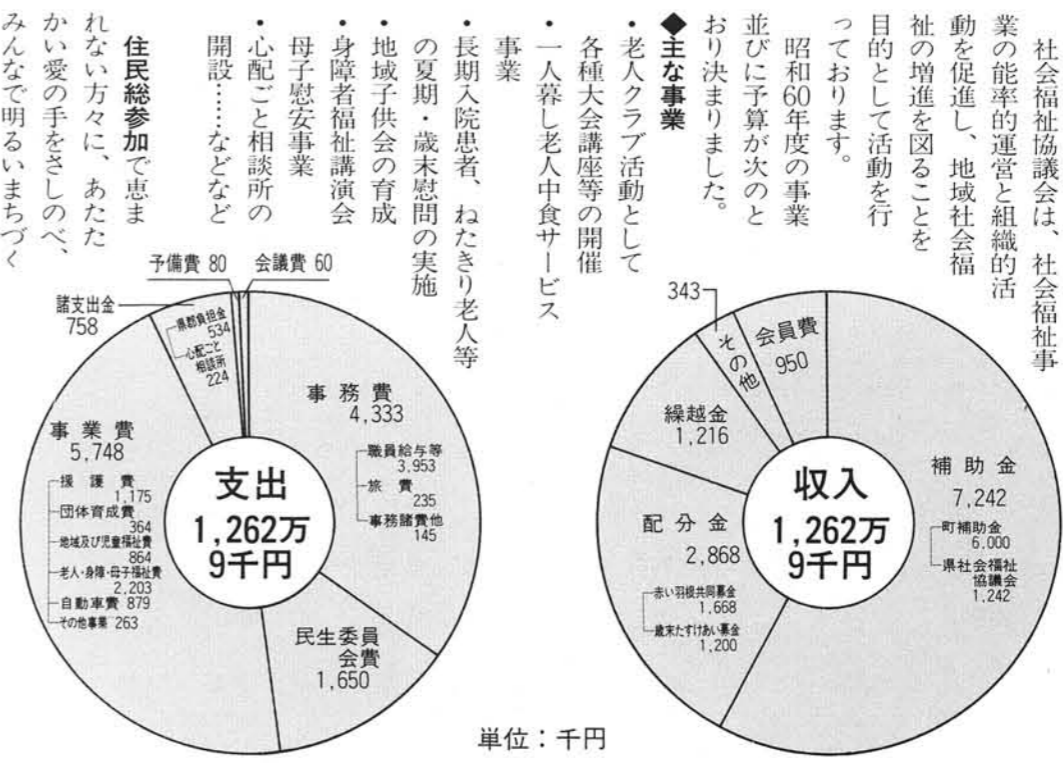
ただし、児童が廃疾を支給事由とする公的年金を受けている時や児童福祉施設等に入所している児童は対象になりません。

このような制度に、該当すると思われる方や、くわしく知りたい方は、住民課社会福祉係まで、おたずねください。

昭和60年度 社会福祉協議会予算きまる

日頃、社会福祉協議会の運営について、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。社会福祉協議会は、社会福祉事業の能率的運営と組織的活動を促進し、地域社会福祉の増進を図ることを目的として活動を行っております。

昭和60年度の事業並びに予算が次のとおり決まりました。



お知らせコーナー

税務課

税の相談はお気軽に

◇相談事項 所得税、贈与税、相続税などの税務相談、その他苦情相談。

◇日時 6月6日(木)
午前10時から午後3時まで

◇場所 寺泊町役場

◇担当 関東信越国税局税務相談室長岡分室相談官

6月は
町・県民税 第1期
国民健康保険税 第2期
が納期です。
お忘れなく!!

住民課

健康な体力づくりに

▶老人ゲートボール大会
日時 6月28日(金) 午前10時
会場 町営陸上競技場
(雨天の場合は町体育館)

※おじいちゃん、おばあちゃんの元気な姿にあたたかいご声援をお願いします。

一作業停電のおしらせ

◆6月18日(火)
9時30分から13時00分まで
敦ヶ曽根、万善寺の一部、高内、矢田、入軽井、町軽井の全部(馬越3号~71号、万善寺線1号~14号、高内線全線、矢田線全線、町軽井線全線)

◆6月24日(月)
9時00分から13時00分まで
竹森、北曾根、敦ヶ曽根の一部(敦ヶ曽根1号~末端、但し10号北分岐は除く、北曾根線全線)

●問い合わせ先…東北電力燕営業所 ☎0256(63)3151

公民館

—スポーツ行事のご案内—

期日	行事名	会場
6月16日(日)	両泊親善体育大会野球予選会	町営野球場
6月30日(日)	山ノ脇地区ウォークラリー	山ノ脇地区内



例年開催してきました土曜ソフトボール大会を今年は趣向をかえて開催します。

- ・ナイターソフトボール大会
- ・ソフトボール選手権大会

大会の運営等について協議しますので参加希望チームから1名につきにより出席ください。

日時 6月14日(金)
午後7時30分
会場 寺泊町体育館 会議室

▶第4回スポーツ大学講座
日時 6月20日(木)
午後7時30分
会場 寺泊町体育館 会議室
テーマ スポーツの安全管理と救急処置法
講師 日赤新潟県支部指導員

—学級講座のご案内—

▶寺泊婦人文化講座
期日 6月8日(土)
午後1時30分から
会場 寺泊町公民館 会議室
テーマ 信濃川分水と先人の社会奉仕の心
講師 渡部武男先生(郷土史家)

▶大河津婦人学級町外研修会
次の計画により町外研修を行います。お問い合わせご参加ください。

期日 6月16日(日)
午前8時30分大河津駅前出発

研修先 上越市 春日城跡・五智国分寺他
経費 3,500円位
募集人員 50名
申し込み 6月10日(月)までに大河津公民館
※詳しくは公民館へ

▶家庭教育学級

日時	会場	講師	テーマ
6月16日(日) 午前10時~	本山保育所	江川慶子先生(前新潟市指導係)	育てることと教えること
6月19日(木) 午後7時30分~	夏戸保育所	更科アイ先生(元教諭)	しつけのみなおし
6月19日(木) 午後1時30分~	大河津小学校	町消防署職員	子どもの事故とその対策・水難防止と救護の方法
6月25日(水) 午後7時30分~	野積集会所	花積正夫先生(元、コロニー所長)	現代っ子家庭教育法
6月25日(水) 午後3時~	夏戸小学校	亀倉孝順先生(燕北中学校長)	親の養育態度について
6月28日(土) 午前10時~	寺泊保育園	江川慶子先生	親子のかかわりについて 一心を育てることを考える

▶本山地区親と子のふれあい活動
期日 6月15日(土)
午後1時30分本山小学校集合
内容 野外活動とレクリエーション
対象 6年生の児童、保護者

▶料理教室

日時	会場	講師	テーマ
6月23日(日)	青少年研修センター 大河津公民館	更科絃団 更科和子	さわやかな初夏の料理

●若人のつどい参加者募集
三島郡・古志郡の若人が一堂につどい、研修を通して仲間づくりをはかります。お問い合わせご参加ください。

期日 6月23日(日)
午後8時30分から
会場 与板町森林公園(現地集合)
参加料 300円
申し込み 寺泊町公民館へ6月10日までに